

令和7年12月12日県土整備常任委員会

◆宇野裕 委員 6ページの国際園芸博覧会出展事業、令和7年から9年までの間に、これは横浜市でやる事業ですかね。神奈川県で、1億1,000万円ということですけど、ちょっと中身を簡単に教えていただけますでしょうか。

◎説明者（藪谷公園緑地課長） 公園緑地課でございます。

国際園芸博覧会につきましては、2027年に横浜市のほうで開かれる国際的な園芸博ということで、1990年の大阪の花の万博以来の国際規格の、国際的なインターナショナルな展覧会となっております。中身としましては、主に県のほうの花卉ですとか植木、そういった出展物として、千葉県の魅力を発信するためのものとして、花、植木、こういったものを展示するということで、外部の出展のものですとか内部の出展のものだとかというものを出展をする予定の展示会として、県としても参画の予定をしているところです。なお、県土整備部としましては、出展物のいわゆる外部の部分の花、植木の部分を表示、パーゴラとかを設置したりするんですけども、その部分で造園技術、それから園芸文化、こういったものを広く発信する機会として捉えているところでございます。

以上でございます。

◆宇野裕 委員 ぜひ成功に向けて頑張っていたきたいと思います。

1点だけ、1990年の大阪の花の万博のときに、そういうもの、同じようなものがあったというふうに今お話、聞いたんですけど、そのときも千葉県は何らかの関与はしていたんでしょうか。記録があれば、なければそれで結構です。

◎説明者（藪谷公園緑地課長） ちょっと今手持ちがないので、後からちょっと答弁させてください。

◆宇野裕 委員 もし、どこかのタイミングで資料があったら教えてください。

私、たまたま植木生産のことをちょっとお手伝いしている立場から、先ほど花卉、植木っていう話があったんですが、農林水産部も多少関係してくるんじゃないかなと思うんですが、ぜひ千葉県の花、植木、我田引水になっちゃいますけど、私の匝瑳市は植木の生産で頑張っている市ですので、ぜひアピールできるような施設というか、イメージがちょっと湧かないんですけど、ぜひ協力をして、予算、これで足らなければもっと増やしても結構ですから、頑張っていたきたいというふうに思います。

以上です。要望です。

◆宇野裕 委員 2問、大きく質問させていただきたいと思います。

これまでも常任委員会に取り上げ、また、先ほど部長の御挨拶にもありました新湾岸道路について御質問をさせていただきたいと思います。

令和7年9月議会におきましても質問をさせていただき、コミュニケーション活動を10月まで行うとのことでありました。その時点において、昨年度のコミュニケーション活動よりも多くのアンケートの回答があったとの御答弁がありましたが、計画の具体化に当たっては、地域とより多くのコミュニケーションを図ることが大変重要だと認識しているところであります。今回の結果について、反応がどうであったのかなと気になるところであります。

そこでお尋ねをさせていただきたいと思います。10月まで実施したコミュニケーション活動の結果について教えてください。

◆宇野裕 委員     ありがとうございます。前回よりも多くの意見をいただいていることがよく分かりました。これは新湾岸道路に対する地元の期待が大きく高まっていることの証左だと思っております。計画の早期具体化へ向け取り組むことを強く要望いたします。

次に、これも毎回のよう質問させていただいております銚子連絡道路について伺いをしたいと思います。

銚子連絡道路は、全線開通に向けて整備が進められている圏央道の整備効果を、山武・東総地域に波及させる大変重要な道路であると認識しているところであります。令和4年度に事業化された匝瑳市から旭市間については、道路や構造物の設計などを実施するとともに、用地取得の着手に向けて、境界立会いや用地実測図の作成などが進められていると伺っているところであります。私の地元の匝瑳市にとっては、匝瑳市から旭市間の整備により匝瑳市役所やみどり平工業団地などへのアクセスが向上するほか、第3次救急医療機関である旭中央病院への救急搬送時間の短縮や、大規模災害発生時の緊急輸送道路の機能強化にも寄与することから、早期整備が期待されているところであります。

そこでお伺いをいたします。銚子連絡道路の匝瑳市から旭市間の取組状況はどのようなになっているのでしょうか。

◆宇野裕 委員     ありがとうございます。来月から、来年度じゃなくて来月からという言葉が非常にうれしいなと思っているんですが、来月から用地取得に着手される予定であるということが分かり、本当に期待をしているところであります。御苦労さまです。海匠土木事務所をはじめ、これまでの関係者の御尽力に心から感謝をしたいと思います。

匝瑳市から旭市間は、事業延長が13キロメートルと大変長く、関係する地権者が多いことから、県職員の皆様方に加えて、地元市や千葉県土地開発公社、民間事業者へのアウトソーシングなど、総動員をして取り組んでいただきたいと強く要望して、私の質問を終わります。

以上です。